

## R7.3.1 (土) -R7.4.9

## 「河畔 de おためし大作戦 2025」 実施内容

## ➤ 目的

「犬山市観光戦略」では重点プロジェクトの1つを「遊園ルネサンス」として内田地区の河畔空間の高質化を掲げている。R5.8には「木曾川河畔空間整備基本構想（素案プラン①～③）」を策定することで新たな賑わいと憩いの場所づくりを掲げ、令和6年度には「犬山市かわまちづくり計画」を作成することで川とまちがつながったまちづくりを推進することを目指している。本事業では木曾川河畔の魅力を引き出すとともに、令和4年度から引き続き必要な機能の実践を目的として「河畔de おためし大作戦！2025」を企画・実施。

## ➤ 日時

令和7年3月1日（土）～令和7年4月9日（水） ※40日間  
午後5時～午後9時（タイマーで点灯・消灯）

## ➤ 場所

内田河畔遊歩道 東西約200mの区間

## ➤ 内容

各種竹あかり（アーチ、オブジェ、毬）を製作・設置してライトアップ

## ➤ チラシ



## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### ライトアップのようす 1/2



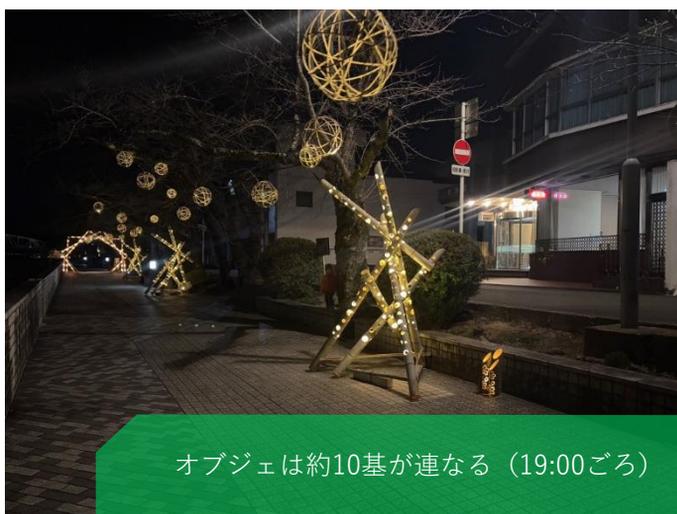
東西の各出入口には竹のアーチ (18:00ごろ)



頭上には約60個の竹のまり (18:00ごろ)



夜になるにつれ雰囲気が変わる (18:00ごろ)



オブジェは約10基が連なる (19:00ごろ)



上流側のアーチ (19:00ごろ)



陽が落ちるとより幻想的に (19:00ごろ)

## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### ライトアップのようす 2/2

#### R7.3.8 (土) 中日新聞に掲載

乗千 厚岸 (第3種郵便物認可)



**木曾川河畔 竹あかりで幻想的**

犬山市の木曾川河畔の遊歩道を照らす「竹あかり」が3月から設置され、道行く人々を楽しませている。新たなにぎわいづくりを目的とした市の実証事業で、4月9日まで毎日午後5〜9時に明かりがともる。(水越直哉)

**にぎわい創出へ 犬山市が実証事業**

城下町には新たな串入れも

犬山を訪れる観光客は、犬山駅と天山城をつなぐルートを通る人がほとんど。そのにぎわいを犬山遊園駅方面へと広げようと、市と地元の内田地区が話し合い「おためし大作戦」と題して実施している。

遊歩道には、約200坪にわたって竹のオブジェやアーチが並び、竹は穴を開けて、中から発光ダイオード(LED)で照らすことで幻想的な雰囲気を醸し出している。昨年11月、今年1月にかけて、同市善師野で竹あかりナイトウォークを開催し、竹あかりを存続しようという願いを込めて、竹あかりを犬山市の木曾川河畔で実施した「燈和コネクションズ」が制作した。市の担当者は「桜が咲くころには、よりいっそう楽しめると思う」と菜場を呼びかけている。

また城下町では、同じく燈和コネクションズが作った新たな「串入れ」が登場。食べ終わった串を入れてもらうため、串ぐるめを提供する約20店舗が用意している。

城下町では近年、串ぐるめの食歩歩きが人気を集める一方、ごみのポイ捨てが課題に。他店で提供された串も回収しようとして、飲食店同士が共通の串入れて回収を図っている。

竹で作られた新たな「串入れ」は、犬山市の城下町で

#### R7.3.8 (土) わん丸君Xで投稿



わん丸君 @wanmaru · 16分

おはよーワン！木曾川河畔で竹あかりのライトアップイベントを開催中。4月9日まで。遊歩道の上にアートな竹あかりを展示。入場無料。特にトワイライトタイムがおすすめでござる！

#河畔deおためし大作戦

#大島カメラマン



1



6



73



## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### 竹あかりワークショップ 実施報告書

#### > 目的

木曽川河畔の魅力を引き出すとともに引き続き必要な機能の実践のため、令和4年度から「河畔deおためし大作戦」を実施しており、令和6年度には木曽川河畔遊歩道へ竹あかりの設置を実施する。一方、内田地区では河畔 de カタリーヴァを開催することで「犬山市木曽川河畔空間整備 基本構想（素案プラン①～③）」を地域の方々とともに策定しており、その後も季節に応じた各種実証事業を展開している。本企画はカタリーヴァに参加している地域の方々と竹あかりで装飾する一部を協働して制作・設置することで、ともに実証事業を創り上げることを目的として「河畔 de カタリーヴァ 竹あかりワークショップ」を実施した。

#### > 日時

令和7年3月2日（日）午後3時～午後6時

#### > 場所

臨江館 駐車場 → 内田河畔遊歩道

#### > 人数

参加者30名（大人18名、子ども12名）、スタッフ7名 **合計37名**

#### > 成果

桜模様の竹あかりを約30点制作して内田河畔遊歩道でライトアップ

#### > 配付物

下記2点の案内により周知（参加者へ個別連絡）



令和7年2月14日(日) 横山 作成

#### 「河畔 de おためし大作戦 2025」 河畔 de カタリーヴァ 竹あかりワークショップ

- 目的  
木曽川河畔の魅力を引き出すとともに引き続き必要な機能の実践のため、令和4年度から「河畔 de おためし大作戦」を実施しており、令和6年度には木曽川河畔遊歩道へ竹あかりの設置を予定している。一方、内田地区では河畔 de カタリーヴァを開催することで「犬山市木曽川河畔空間整備 基本構想（素案プラン①～③）」を地域の方々とともに策定しており、その後も季節に応じた各種実証事業を展開している。本企画はカタリーヴァに参加している地域の方々と竹あかりで装飾する一部を協働して制作・設置することで、ともに実証事業を創り上げることを目的として「河畔 de カタリーヴァ 竹あかりワークショップ」を実施する。
- 内容  

実施日	令和7年3月2日（日）午後3時～午後6時 雨降天決行
実施場所	臨江館 駐車場
内容	竹あかりのオブジェを制作・設置
持ち物	汚れてもいい服装・軍手
定員	約20名（大人・子どもの合計）
申込期限	令和7年2月26日（水）午後5時
- オブジェのイメージ（予定）
- 今後の予定  

2/14 (金)	河畔 de カタリーヴァの参加者へ発信
2/26 (水)	竹あかりワークショップ 申込期限
3/1 (土)	「河畔 de おためし大作戦 2025」スタート
3/2 (日) 午後3時～6時	河畔 de カタリーヴァ 竹あかりワークショップ

## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### 竹あかりワークショップ 実施のようす 1/3



臨江館に集まってあいさつ



竹に穴開けする手順を聞きます



竹には穴開け箇所が分かる台紙



ドリルの刃先を装着！



2人組になって穴開けスタート



子ども同士で協力して進めます

## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### 竹あかりワークショップ 実施のようす 2/3



押さえる役と穴開け役を役割分担



子ども達にレクチャーして穴を開ける



ドリルは大変ですが笑顔で頑張ります



大人と子どもの協力プレー



横側には電線用の穴



さくら柄竹あかりのでき上がり！

## R7.3.2 (日) 河畔 de カタリーヴァ

### 竹あかりワークショップ 実施のようす 3/3



設置したい場所まで自分たちで運搬



さくら柄竹あかりをLED電球でライトアップ



最後は犬山城と竹あかりをバックにピース！